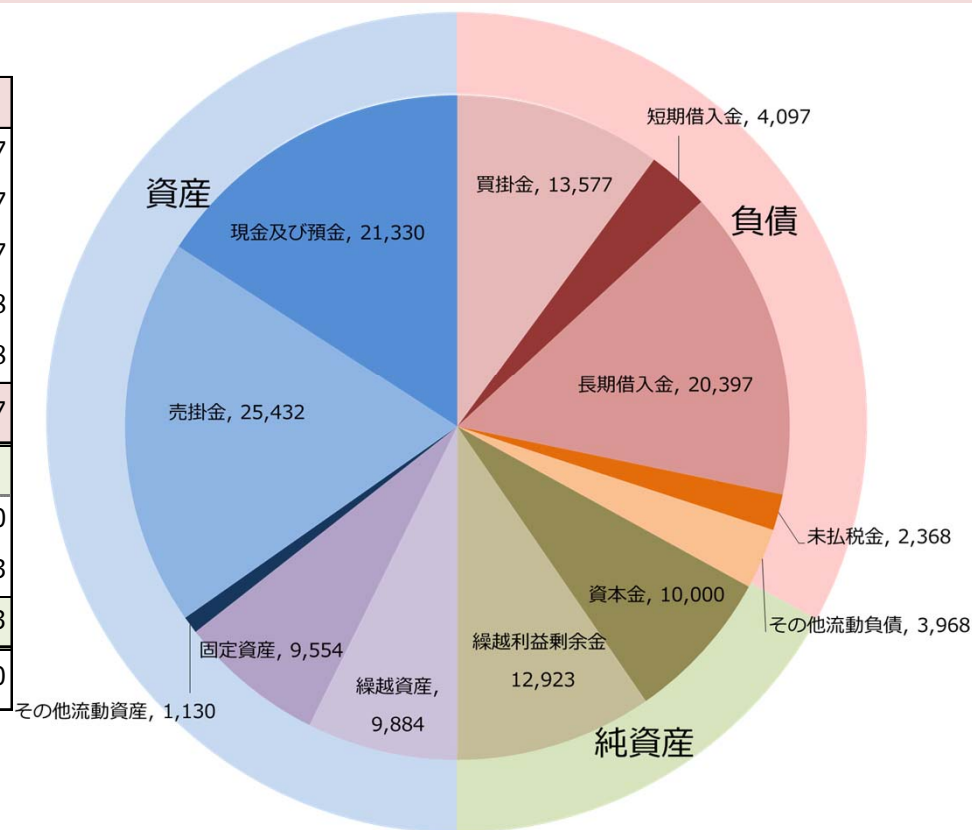


貸借対照表

(事例：株式会社〇〇様)

株式会社〇〇様 第△期 平成28年8月

資産の部		負債の部	
現金及び預金	21,330	買掛金	13,577
売掛金	25,432	短期借入金	4,097
その他の流動資産	1,130	長期借入金	20,397
固定資産	9,554	未払税金	2,368
繰延資産	9,884	その他の流動負債	3,968
		負債の部 合計	44,407
		純資産の部	
		資本金	10,000
		繰越利益剰余金	12,923
		純資産の部 合計	22,923
資産の部 合計	67,330	負債及び純資産の部 合計	67,330



「財産や借金の状態が一目でわかる、視覚化のメリット」

- ① 早期に解消しなければならない債務、長期的な債務と、返済の元手となる資金のバランスが一目でわかります。
- ② 換金性の高い資産の状況が一目でわかります。
- ③ 会社の業態に応じ、また、ヒアリングによる会社の状態と、経営者様が気にかけている事項に応じ、いつでも変更アップデートが可能です。
- ④ 目標とするバランスとの比較が一目で可能です。
- ⑤ 財務諸表の貸借対照表と対応しております。数字だけではわかりにくい情報も、短時間で把握が可能です。